

かわちながの
南海高野線・河内長野駅 (河内長野市) ~ 南海高野線・天見駅 (河内長野市)

歩行距離 8km
標準歩行時間 2時間40分
標準所要時間 5時間20分
(標準所要時間は観光、休憩を含めた時間)

ここから高野街道です。河内長野駅前から大きくすのきの下を通り、国道371号を横断した後、坂道を上ると、緑豊かな鳥帽子形八幡神社です。坂道を下ると、三日市町駅です。国道371号を進むと、右手に丘陵へ続く坂道があり、下ると石仏寺があります。石仏寺からの国道は車が多く、歩道がない区間もあるので、美加の台駅から天見駅までは国道の脇道をのんびりと歩くことがおすすめです。



かわちながの
河内長野のまちなみ

河内長野駅前には、高野街道の結節点として、古くから栄えてきました。西條合資会社旧店舗主屋・土蔵は、国登録文化財の酒屋で、高野街道の面影を今に残している貴重な建造物です。



よどしてい
吉年邸のくすのき

市指定のくすのきは、樹高約20m、幹囲約47m、枝張り約30mを測る巨木で、樹勢は極めて旺盛で多くの小枝を出して豊かな葉付きをみせています。



えぼしがたはちまんじんじや
鳥帽子形八幡神社

河内長野市喜多町の西にある鳥帽子形山の東山腹に社殿があります。本殿の創建は文明12年で、昔鳥帽子形山には、河内七城のひとつである鳥帽子形城という城があって、その城の北の鎮護として創祀したものと伝えられています。



あまみ おんせん なんてんえんほんかん
天見温泉 (南天苑本館)

天見温泉にある南天苑本館は、国登録文化財であり、大浜公園(堺市)にあった娯楽保養施設「潮湯」の家族湯の建物で、昭和10年に天見温泉の開発にともなって移築されたもので、現在は、内観が一部改装されているものの、大正・昭和初期の建築様式をしるぼせる温泉宿として使用されています。



スタート地点までの電車情報			
大阪 (なんば駅)	南海高野線・急行	約30分	河内長野駅
大阪 (大浜駅)	近鉄南大阪線・準急	約40分	河内長野駅
和歌山 (橋本駅)	南海高野線・急行	約20分	河内長野駅
堺りの電車情報			
大阪 (天見駅)	南海高野線・急行	約40分	なんば駅
大阪 (天見駅)	南海高野線・急行	河内長野駅	近鉄長野線・準急 約40分
和歌山 (天見駅)	南海高野線・急行	約12分	橋本駅

